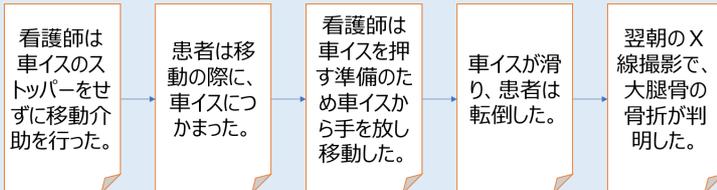


評価のポイント

CL-2.リーダーシップとマネジメント能力 [88-2] 事故要因分析の手法の基本

1. 下記の「出来事流れ図」から、なぜ・なぜ分析をして下さい。



2. また、どのような対策が考えられますか？

事故要因分析を行うためには、どのような事故（あるいは未然の事故）が発生しているかを把握することが重要である。原因検索では、詳細な情報を収集し正しく理解する必要がある。小さなことでも、分析し対策を立てることが、その後の大きな事故を防止することに繋がる。対策を実践し、その成果が得られる（事故が減るなど）の経験を重ねることが、再発防止の推進力となる。

今回は、転倒の事例で、配布資料16-22を参照しながら、なぜ・なぜ分析をして欲しい。3回以上、「なぜ」と「答え」を繰り返して欲しい。その上で、根本原因を確定し、対策を検討して欲しい。

その対策に対し、「実行の可能性と難易度（他の業務への影響）」「実施した場合の効果」「対策の費用対効果」「継続性」についても考えられることが望まれる。